

1 【活動の趣旨】

地域の方を指導者として学習に迎え入れたり、直接地域に出かけ様々な場所やもの、人とふれ合ったりすることを通して、地域に親しみや愛着を深めることをめざす。

2 【特徴的な活動内容】

○ 「芝桜プロジェクト」(4年生)

志津南環境美化ボランティアの方々を中心に若草町内に芝桜の植え付けを行ってられる。そこで、小学校の敷地内にも同様に芝桜を植え、来春の校内を飾りたいと考え、地域の方々にお手伝いいただきながら、植え付けを行った。



【芝桜プロジェクト】

○ 「昔遊び」(1年生)

生活科「昔遊びに親しもう」の学習において、いつもお世話になっている地域の方を講師に迎えた。けん玉やめんこ、こま回しなど、昔ながらの遊びを教えていただくことで、自分たちもやりたいという意欲の向上を図った。

3 【実施に当たっての工夫】

地域コーディネーターや担当していただく地域の方々と、事前の打ち合わせを実施した。打ち合わせの際には、感染予防を意識し、芝桜プロジェクトでは隣と間隔を開けたり、マスク着用で作業をしたりした。また、昔遊びでは、例年地域のみなさんを固定し、1年生児童が部屋を移動して回ったり、一緒に輪の中に入ってもらいながら昔遊びを交流していたが、今年度は人の動きを抑えるために、児童を固定し地域のみなさんに部屋を移動していただいたり、会の趣旨を交流から活動のきっかけづくりに変更し、教室の前方で遊び方を披露していただいたりするなどの工夫をした。

4 【事業の成果】

地域の方々と一緒に校内で植え付け作業をしたことは、4年生でありながらも「自分たちが学校の代表である」という意識につながり、来春から高学年となる児童たちにとって良い経験となった。また、自分たちの住む町も同じように地域の方々が大切にしておられることが分かり、自分たちも町をもっと大切にしていきたいという思いを積み上げるきっかけとなった。

5 【事業実施上の課題】

子どもと地域とのつながりを大切にしたい学習を進めていくために、子どもたちの学習が受け身になるのではなく、共に育ちゆく学びの環境づくりが大切である。また多様な学習機会が持てるよう、地域における人材や資源の有効的活用を考え、地域の風土、環境、文化とともに安全、防災、ICT、情報、英語などの専門的知識を持つ方、また経験のある方等、地域コーディネーターを中心に人材確保するとともに、地域特有の教育資源を活用し、学習教材を深め広げていき地域活性化の一端を担うことが必要である。